審査申込用紙の書き方(山形県弓道連盟春/秋の審査Ｖｅｒ.)

※平成25年2月以降の山形県弓道連盟春/秋の審査に対応しています。

※細かい変更点は、その都度の連絡に従ってください。

※黒の油性ボールペンで、丁寧に記入すること。

※申込用紙は折ったり汚したりしないようお願いします。

※本番用の用紙は、先生に承認のサイン・押印もいただいている正式なものです。

極力間違いのないようお願いします。

※何か分からない事があれば、主将までご連絡ください。

①自分の氏名とふりがなを記入。押印を忘れずに！

②自分の性別を○で囲む。

③元号を○で囲み、生年月日、並びに、審査当日の年齢を記入。

④申込日を記入する。

⑤自分の住所を記入する。山形の住所での記入をお願いします。

⑥自分が受審する段位(初/弐/参/四)を記入し、「段」を○で囲む。

⑦現在の段位とそれを取得した年月日、審査名を記入。認許状等で確認できると思います。

(例)山形で平成24年秋に取得の場合：

平成24年10月21日認許　於：平成24年度山形県弓道連盟秋の審査

⑧区分。大学生を○で囲む。学校名「山形大学医学部」。学年を記入。

⑨弓歴。

◎大学から始めた方は以下のように記入する。

自分が入部した元号・年・月を記入。

入部を○で囲む。(山形大学医学部)弓道部を○で囲む。

 (竹田信一)先生に指導を受ける。

既に級位/初/弐/参段を持っている方は、それを取得した元号・年・月と審査会名を記入。

弐/参段は初段にならい、弐段認許、(　)審査会　参段認許、(　)審査会と続ける。

山形の場合の審査名は、(平成○年度山形県弓道連盟春の)または(～～秋の)となる。

現在(竹田信一)師範に師事している。

◎高校からの弓道経験者は、以下のように記入する。

自分が高校で入部した元号・年・月を記入。

入部を○で囲む。(○○高校)弓道部を○で囲む

 (○○←顧問やコーチの名前)先生に指導を受ける。

以下は◎大学から始めた方～と同様。

現在(竹田信一)師範に師事している。

⑩講習会受講歴。受講した講習会があれば記入する。

(例)元号：平成，年：24，月：10，内容：山形地区連基礎講座

⑪審査種別。受審段位を○で囲む。

⑫審査名称。 どちらかを○で囲む。

⑬審査施行日。受審する審査施行を記入。

⑭会場名。受審する審査の会場名を記入する。「山形市総合スポーツセンター」が多い。

⑮自分の氏名を記入。